

ブルガリア共和国の弦楽器

～弦楽器作りのおはなし～



5/14 SUN 16:00～
2017 14 入場料 ¥1,000

弦楽器の生まれる土地といえば、イタリアの町クレモナが有名です。弦楽器づくりに関して輝かしい歴史をもつクレモナには世界各地から製作技術を学ぶために製作家が集います。その中でも弦楽器の製作歴 30 年以上で、製作家としても、また後進の指導者としても著名なマエストロ、エドリオ・エドレフ氏が初来日、丸一商店にやってきます。彼は、故郷であるブルガリアとクレモナでの製作活動を通して、クレモナの正統派をブルガリアに伝え、新たな製作家の指導に情熱を傾けてきました。

西洋が遙か遠い国であった時代から日本へ良質な弦楽器を運び、多くの演奏家に届け続けてきた丸一商店が、弦楽器を通してブルガリアの魅力を皆様にご紹介します。

どの時間からでも出入り自由です。

パーティでは現地の食材を含め、ブルガリアの食べ物やワインをふるまいます。ブルガリアでの製作現場やバイオリンにまつわるお話を、写真などとともにご紹介します。

ブルガリアは、バラの香料や、刺繍など、ヨーグルトだけでなく色々な特産品を持つ国です。

弦楽器に興味のある方も、あまりなじみの無い方も、見て・味わって・聞いて、楽しんで頂ける会です。お気軽にお越しください。

16:00～
ワークショップ&立食パーティー

GUEST 弦楽器製作家
Edrio Edrev (エドリオ・エドレフ) 氏

- 1999年 Baveno(イタリア)国際楽器製作コンクールヴィオラ第3位
- 2001年 Baveno(イタリア)国際楽器製作コンクールヴィオラ第3位(1位なし)
- 1998年 カザンラック ブルガリア弦楽器製作者協会会長就任
- 2011年 Pisonne(イタリア)国際楽器製作コンクール審査員
- 2013年 Liuteria ANLAI Milano(イタリア)国内楽器製作コンクール審査員
- 2015年 第6回 ANLAI 国際楽器製作コンクール審査員
- 2017年 Sesto Fiorentino 国際楽器製作コンクール審査員

18:00～
Violin&Viola デュオコンサート

愛の挨拶/エルガー、
ガボット 管弦楽組曲第3番より/バッハ
主よ、人の望みの喜びよ/バッハ ほか

榎木花織 ヴァイオリン

4歳からヴァイオリンを始める。大阪府夕陽丘高校音楽科卒業。現在は室内楽やオーケストラなどで演奏するほか、各教室にて後進の育成に努めている。ヴァイオリンを村田直子、奥田章子、森田玲子の各氏に師事。



松井紀子 ヴィオラ Edrio Edrev 氏のヴィオラを使用

兵庫県立西宮高校音楽科を経て、大阪音楽大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業。卒業後、1995年秋までヴァイオリン奏者として関西フィルハーモニー管弦楽団に所属。退団後フリーで演奏活動を続け、2000年からはヴィオラを始める。現在はヴィオラ奏者として、オーケストラや室内楽を中心に、クラシックに限らず多方面で演奏活動を展開している。2009年にハーブとのデュオ 'SAKURA' を結成、これまでに大阪・姫路・西宮で Tea time Concert 等を開催。現在、瀬戸フィルハーモニー交響楽団に所属。ヴァイオリンを林泉・長澤正康・故東儀幸・前橋汀子、ヴィオラを上野博孝の各氏に師事。



会場 / お申し込み
丸一商店株式会社 1F ギャラリー

大阪市中央区瓦町 1-7-3 フジカワビル
地下鉄中央線 / 堺筋線「堺筋本町駅」⑩番出口より北へ3分 / 地下鉄堺筋線 / 京阪電車「北浜駅」⑥番出口より南へ5分

06-6201-0044 info@maruichi-shoten.co.jp
maruichishoten www.maruichi-shoten.co.jp

